



平成 26 年 11 月 12 日

各 位

会 社 名 **▲▲ 株式会社ミツウロコグループホールディングス**
代表者名 代表取締役社長 田 島 晃 平
(コード番号 8131 東証第 1 部)
問合せ先 取締役経営監理部長 児 島 和 洋
(TEL 03 - 3275 - 6300)

子会社等の組織再編に関するお知らせ

当社は、平成 26 年 11 月 12 日開催の取締役会において、平成 27 年 4 月 1 日及び平成 27 年 7 月 1 日をもって、以下のとおり連結子会社等の再編を行うことについて基本方針を決議いたしましたので、お知らせいたします。

なお、具体的な再編のスキーム及びスケジュールの詳細につきましては、決定次第速やかにお知らせいたします。また、本件組織再編は、連結子会社間における手続となるため、開示事項・内容を一部省略して開示しております。

記

1 組織再編の目的

当社主力のエネルギー事業の周辺環境は消費者ニーズの多様化、2016 年度以降に予定されているエネルギー自由化の流れにより、LPガス、都市ガス、電力の各事業者間の垣根を越えた顧客獲得競争が激化しており、当社を取り巻く環境は急激に変化をしております。

この点、当社グループが競争力を維持し、永続的に成長をしていくためにはガバナンスの強化や成長分野への大胆な資源配分、各事業の自主性及び機動性の向上が急務となり、また、地域の特性を鑑みた営業戦略の構築、新規事業への取組等進歩的な手法の確保が必要となります。

このため、当社グループ内において大きな割合を占めるエネルギー事業部門である株式会社ミツウロコを地域ごとに分割し、地域事業会社化することを選択いたしました。

加えて、エネルギー事業部門に含まれる物流事業について、業務の拡大・独立を図り、また、地域事業会社化を想定して本社販売事業部門を切り分けることでエネルギー事業部門を再編成し、各事業ごとの適切な業績の把握、営業戦略の構築を目指すものであります。

2 組織再編の概要

(1) 今回実施する再編の概要は以下のとおりとなります。

①物流事業の再編成

平成 27 年 4 月 1 日をもって、株式会社ミツウロコの完全子会社であるロジトライ関東株式会社(同日付で「ロジトライ株式会社」に商号変更予定)の全株式を当社が取得するとともに、ロジトライ関東株式会社は、同じく株式会社ミツウロコの完全子会社であるロジトライ東北株式会社、東

海ミツウロコ株式会社（同日付で「ロジトライ中部株式会社」に商号変更予定）、及び大阪ミツウロコ流通株式会社（同日付で「ロジトライ関西株式会社」に商号変更予定）の全株式を取得する。

②販売事業部門の再編成

平成 27 年 4 月 1 日をもって、株式会社ミツウロコの事業のうち、本社において管轄する一部事業[リフォーム事業、通信販売事業、イノベーション開発事業、太陽光発電事業（牛久市及び三沢市において展開する太陽光発電所）、九州営業所で実施する事業（嬉野太陽光発電所を含む）、石油製品の卸販売、ガスの卸販売、煉炭及び豆炭の販売]及び同社の保有するミツウロコ石油株式会社の全株式を株式会社ミツウロコ分割準備会社（平成 27 年 4 月 1 日付で「株式会社ミツウロココーポレーション」に商号変更予定）に会社分割（吸収分割）により承継させる。

③エネルギー事業部門の地域事業会社化

平成 27 年 7 月 1 日をもって、株式会社ミツウロコのエネルギー事業について、事業地域を北海道、東北、関東、中部、関西の 5 部門に分割し、各地域の中核会社（北海道ミツウロコ株式会社、東北ミツウロコ株式会社、中部ミツウロコ株式会社（新設予定：仮称）及び関西ミツウロコ株式会社）に会社分割等により承継させ、それぞれの地域内のグループ会社を合併等によって各中核会社に集約する。なお、現在のミツウロコにおいては、関東地域の事業を統括する中核会社としての機能を保有させる。

また、同時に、株式会社ミツウロコが保有する北海道ミツウロコ株式会社、東北ミツウロコ株式会社、及び関西ミツウロコ株式会社の株式を当社が取得する。

(2) 前項の組織再編により、当社エネルギー事業のセグメントは、別紙のとおりとなります。

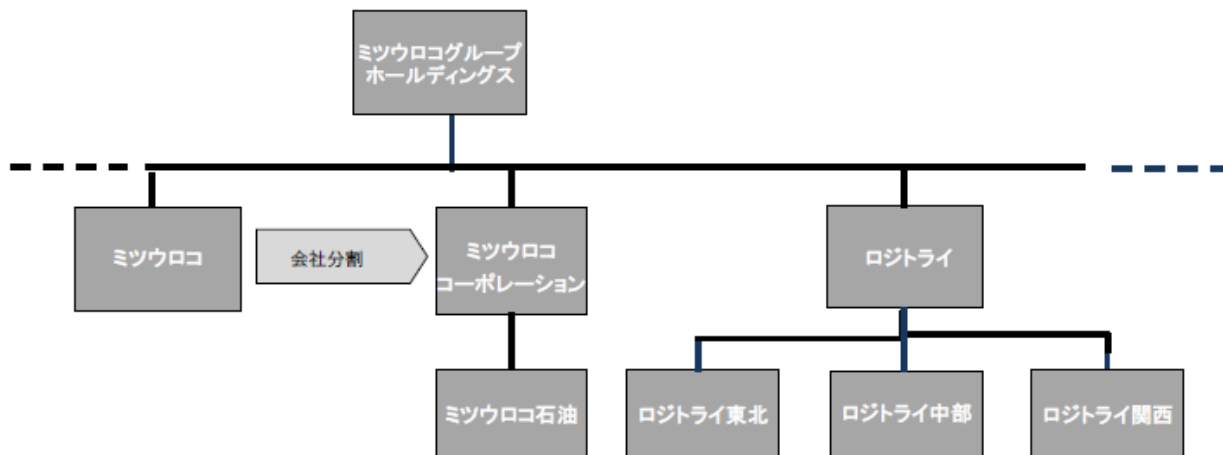
3 この度の組織再編により、当社グループは、さらに機動性を高め、各事業の専門性を高めることで事業基盤の一層の強化を図り、グループ全体の企業価値向上に努めてまいります。

以 上

別紙

【組織再編後のエネルギー事業の体制】

① 平成 27 年 4 月 1 日実施の組織再編



②平成 27 年 7 月 1 日実施の組織再編

